

令和4年度広島駅周辺地区の水辺空間におけるにぎわい創出業務 受託候補者特定基準

評価項目		評価の観点	配点
1 業務実施計画	(1) 業務の実施方針等	業務の目的を的確に理解し、基本仕様書で定めた業務内容を踏まえているか。	5
		現状を把握・分析し、それに対して効果的であり、実現性があるか。 効果測定ができるアンケート内容か。	5
	(2) 対象区域の使用調整に係る業務等	水辺空間使用者が行うイベントやキッチンカー等の誘致についての提案が、業務の目的に整合し、にぎわい創出や魅力向上につながるものであるか。	10
		対象区域の使用方法、使用料金、使用可能時間、審査基準等の設定、受付場所や問い合わせ対応などの手続きや、水辺空間利用者への指導監督が適切か。	15
		使用料金は、対象区域の維持管理、使用調整事務、イベント等の運営費に充当する仕組みとなっているか。	5
		④エリア活用時の安全対策は適切か。また夜間や利活用しない時は四方向から立ち入ることができないように柵などの設置について具体的に提案しているか。	5
	(3) 直営するイベント等の実施	自らが主催者となるイベントや、修景等の環境整備が業務の目的に整合し、にぎわい創出や魅力向上につながるものであるか。また、地域と連携した取組が計画されているか。	10
	(4) 広報・PR	水辺空間利用者の募集及びイベント等の実施のための広報及びPRが効果的か。	5
	(5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	コロナ対策が適切に行われる体制であるか。また、コロナの影響でイベント等が実施できない場合においても、可能な代替事業等の提案がされ、効果的で実現性があるか。	10
	小 計		
2 業務実施体制等	(1) 実施体制	提案の内容を遂行できる体制となっているか。	5
	(2) 類似業務の実績、実施能力	本業務との類似業務の経験があり、当業務を遂行する能力があると判断できるか。	5
		業務に対する幅広い知見、情報収集能力を有しているか。円滑に業務を遂行するためのバックアップ体制を有しているか。	5
小 計			15
3 その他	(1) 事業の継続性	恒常的なにぎわいの創出が期待できるか。	5
	(2) アピールポイント	アピールポイントがあるか。	10
	小 計		
合 計			100